

## 「めやす」×「くりっく」プロジェクト

### 「伝えたい・知りたい日本」：学習シナリオ\_上田

タイトル
「ときめき取材記インタビュープロジェクト～伝えたい・知りたい日本」
目標
「くりっくにっぽん」のコンテンツであるインタビュー記事の作成を通して、自分たちが伝えたい・知りたい日本について知る。自分たちで主体的に、扱うテーマ、インタビューの相手、調査内容、記事の内容も話し合いを通して決め、記事を作成する。記事をインターネットに公開するコンテンツとして完成させることを目的とするため、読み手の立場を意識しながらよりよい記事になるように協働し、わかりやすく伝える方法を学ぶ。
学習シナリオ
対象：東京国際大学の「現代日本事情」履修者（日本人学生 37 名・留学生 16 名の混合クラス） ※群馬県立女子大学の留学生 3～4 名も 1 つのインタビューを担当（記事制作活動②～③に参加） 時間数：90 分×2 コマを前半クォーター 7 回、後半クォーター 7 回の計 14 回、28 コマ
①授業オリエンテーション、授業の連絡のための Facebook 登録、友人紹介記事を書くためのインタビュー ◎宿題：自己紹介の投稿（FB に）、友人紹介記事の提出
②友人紹介記事の完成と提出、「くりっくにっぽん」のインタビュー記事を読む課題に取り組む
③読んできたインタビュー記事について発表とディスカッション、インタビュー企画（テーマとインタビューの相手候補者）のブレインストーミング 《ゲスト講義：「くりっくにっぽん」について、インタビューの企画について》
④グループ再編成、テーマ、企画を話し合い→プレゼンの準備
⑤企画プレゼンの説明とプリント 2 枚（企画書&自他評価シート表裏 1 枚のもの、企画&プレゼンの評価ポイントなど表裏 1 枚）配布、企画の対象・目的・留意点・企画をたてる意義などを再度パワポで示して確認。

## 「めやす」×「くりっく」プロジェクト

※パワポはグループでひとつ完成したものを提出だが、企画書は全員が書いて出すように指示（グループの話し合いを促す目的）。

⑥テーマ企画プレゼン→投票（ひとり第1～3希望まで3つ選ぶ）

テーマの決定

⑦グループの再編成、インタビューの依頼→アポを取る

インタビューの計画、準備

⑧インタビューイの候補を挙げる（マインドマップを描かせ、決まった3つのテーマから関連する事項をもっと探す→話を聞いてみたい人をそこから挙げるというグループ作業）

⑨インタビュー記事をひとつ選んで読み、感想を書く、

インタビュー依頼準備・実施計画に取りかかる。

⑩インタビューの写真の撮り方

インタビューの依頼文書を書き上げ、チェックを受ける（OKが出たらアポ取りに入る）

インタビュー事前調査と質問を考える

⑪インタビュー依頼（文書作成）&アポ取り、インタビュー準備（事前調査シートに記入し、提出）。

⑫～⑮インタビューの依頼、実践、インタビュー文字起こし、記事作成（作成した記事を読み合う）・修正・事後確認

※ 記事を書く際の注意：タイトル、インタビュー相手の名前、小見出しをつける、写真にも説明を、伝わる文章にすること（例を見せながら）

※ 記事作成が終了したグループは、記事を提出→チェックを受ける→修正→完成した記事の内容確認（インタビューイに送る）・お礼・Web掲載になる場合その承諾、連絡先確認、までを終わらせる。